

議案第43号

令和元年度宝塚市一般会計補正予算（第6号）

資料8 予防接種事業

(1) 予防接種の内容

予防接種法に基づき、感染性疾病の発生及びまん延の予防を目的として予防接種を実施する。

接種種別：BCG、4種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）、2種混合（ジフテリア、破傷風）、麻しん風しん混合、不活化ポリオ、日本脳炎、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者等インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 医薬材料費、個別接種等委託料、予防接種助成金、それぞれの執行見込減の理由

主な理由である、風しん第5期に関するものと、それ以外に分けて説明。

ア 風しん第5期

≪事業の概要≫

抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれ（約30,600人）の男性に、令和元年度から令和3年度末までの3年間に抗体検査及び予防接種を実施。

項目	当初予算①		年間見込②		3月補正 (②-①)	
	検査・接種見込者数(人)	金額(千円)	検査・接種見込者数(人)	金額(千円)	検査・接種見込者数(人)	金額(千円)
医薬材料費	1,100	6,960	0	0	△1,100	△6,960
個別接種等委託料	6,120	47,049	2,400	25,449	△3,720	△21,600
予防接種助成金	60	519	29	250	△31	△269

(ア) 医薬材料費

当初予算では、ワクチンを医薬材料費で購入することになっていたが、国の方針により、ワクチン費用を委託料に含む集合契約の方式となったため、医薬材料費が不要となった。

(イ) 個別接種等委託料

当初予算では、全対象者に無料クーポン券を送付することとしていたが、国から、昨年2月末に、令和元年度はS47.4.2～S54.4.1生まれの男性（送付実績11,943人）に変更するように指示があった。それに伴い、無料クーポン券の印刷・封入封緘に関する委託料や、抗体検査及び予防接種が見込みより減となり、個別接種等委託料が減額となった。

(ウ) 予防接種助成金

250千円(年間見込) - 519千円(当初予算) = △269千円

(イ) と同じ

イ 風しん第5期以外について

(ア) 医薬材料費

予防接種の種類	当初予算①		年間見込②		3月補正(②-①)	
	接種者数(人)	金額(千円)	接種者数(人)	金額(千円)	接種者数(人)	金額(千円)
4種混合	6,586	46,662	6,421	45,500	△165	△1,162
ヒブ	6,586	29,720	6,211	28,049	△375	△1,671
小児用肺炎球菌	6,586	51,687	6,148	48,270	△438	△3,417
上記以外の分	-	86,893	-	89,103	-	2,210
計	-	214,962	-	210,922	-	△4,040

主に、4種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌の接種者数の減のため。

(イ) 個別接種委託料

予防接種の種類	当初予算①		年間見込②		3月補正(②-①)	
	接種者数(人)	金額(千円)	接種者数(人)	金額(千円)	接種者数(人)	金額(千円)
4種混合	6,586	38,421	6,346	37,241	△240	△1,180
ヒブ	6,586	38,551	6,213	36,615	△373	△1,936
小児用肺炎球菌	6,586	38,563	6,175	36,385	△411	△2,178
高齢者肺炎球菌	5,026	41,554	2,701	22,529	△2,325	△19,025
上記以外の分	-	274,666	-	285,285	-	10,619
計	-	431,755	-	418,055	-	△13,700

主に、高齢者用肺炎球菌の接種者数の減のため。

また4種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌の接種者数の減のため。

(ウ) 予防接種助成金

3,750千円(年間見込) - 5,012千円(当初予算+9月補正額)
= △1,262千円

市外で予防接種を受けた方の還付件数の減のため。